

みづゑ六十七要目

午後四時(水彩畫原色版).....	赤城泰舒
學生用の繪具.....	大下藤次郎
水彩肖像畫法〔八〕.....	夢鷗生
波止場(水彩畫原色版).....	H. CASSIERS
ターナーの水彩畫〔三〕.....	鵜澤四丁
伊太利の旅〔三〕.....	岡精一
庭の隅(水彩畫原色版).....	大下藤次郎
秋興.....	汀鷗
講習會々員(寫眞版).....	
膳所講習會.....	大下藤次郎
膳所水彩畫講習會日誌.....	藤田柴舟
寄書.....	問答..... 讀者の領分..... 寫眞版數葉

『みづゑ』の發行は私の道樂に過ぎない。私は多忙なる一ヶ月のうち、五日間を此雜誌のために費してゐる。編輯上、讀者諸君に、出来るだけの満足を與ふべく常に心掛けてはゐるが、時も金も不充分であるから思ふ様にはゆかぬ。水彩畫の發展、趣味の普及、共に主なる目的ではあれど、一面には自分の面白づくでやるのであるから、紙上に多少の我儘もあらうが、それ等は大局に見て戴きたい。(大下藤次郎)